第2回 引佐南部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年10月3日(木) 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 引佐南部中学校 2F会議室
- 3 出席委員 内山 哲哉、山村 行弘、安戸 哲弘、河村 壽子、石野 由美子、永田 琢也、
鈴木 千香子
- 4 欠席委員 眞鍋 和親
- 5 オブザーバー 戸田 誠
- 6 学 校 阪井 小百合（校長）、河合 司（教頭）、竹田 直弘（3年主任）、
秋田 大和（2年主任）、荒谷 朋子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、安戸委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 学年主任挨拶、生徒の様子等の紹介
- (2) キャリア体験について
- (3) その他
 - ① 今後の部活動、地域クラブ等について
 - ② 1学期のアンケート調査より

12 会議記録

司会の河合教頭から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、会議に先立ち、前回会議録の確認をお願いした。

(1) 学年主任挨拶、生徒の様子等の紹介

河合教頭（1年生の紹介）、2年秋田主任、3年竹田主任より各学年の生徒の様子等の紹介を行った。

- ・ 生徒会の選挙は今やっているのか。（安戸委員）
→行っている。（校長）
→9名立候補があったため、学年の中で選抜を行い、全校投票を行うようにした。（秋田主任）
- ・ 3年生の担当が全員持ち上がりではなく新しいのは理由があるのか。（安戸委員）
→教科の関係や、女性教員の配置の関係で持ち上がりの教員を置くことができなかった。（校長）
- ・ 3クラスしかないと一人の教員が行う分掌が非常に多く大変だと思う。（内山会長）
- ・ リーダーシップを発揮する子だけがリーダーをやっているのか、何もできない子も引っ張られてやろうと思うようになっているのか。（山村委員）
→やれそうだけどやったことがない生徒、考えたことがない生徒、やろうとも思わない生徒がいると思うが、やろうとも思わない生徒以外はやってみようとなっている。思ってもいない生徒が手を挙げてくれるようになった。（秋田主任）
- ・ 先日の体育大会を見て、非常に素晴らしく感動した。（安戸委員）
- ・ 若い先生も大勢いて、子供たちと一緒に、仲間として楽しんでいるというのが、非常に良かった。木曜日だが、保護者も多数見に来ていた。いい運動会だった。（河村委員）
- ・ 土曜日開催から平日開催になったことについて保護者から何か意見があったか？（内山委員）

→特になかった。暑い時期を避けてできたことは良かったし、土日だと新人戦が入ってしまうことがある。(校長)

- ・ 土曜日じゃなかったから来ることができたという保護者もいた。(河村委員)
- ・ 平日開催でも案外ご夫婦で見に来ていたりしていた。子供たちにとっても充実した体育大会だったと聞いて、うれしく思った。学習面は、家庭でもしっかりみていく必要がある。(鈴木委員)
- ・ 生徒と給食の時間にコミュニケーションをとっていると聞いたが、どんな話をするのか？(石野委員)
→自分の趣味のことや、先生の家族のことなど、たわいもない話をする。悩んでいることがあれば、そういう話を個別に聞くこともある。(竹田主任)

(2) キャリア体験について

職場体験について秋田主任と、永田コーディネーターから説明を行った。

- ・ 今年度は、今後も行っていけるような仕組み作りを行った。受け入れ先に行った調査での、受け入れたい理由、ダメだった理由が前年の実績と直結している。働く、ということがどういう事が理解を深めていただきたい。コミュニケーションをとったり、人としての能力を高めたりして、送り出してほしい。(永田コーディネーター)
- ・ 受け入れ先にも好意的な人とそうでない人がいる。(安戸委員)
→誰か補助をつけてくれるとは思いますが、ここで生徒が活躍することによって、今後の受け入れも変わってくるかもしれない。取組のベースが崩れないように仕組みをしっかり作っていききたい。これによって、働く人へのリスペクトや、地元に対する理解、愛情が深まるといいと思う。(永田コーディネーター)
- ・ キャリア教育はどういうものか？(安戸委員)
→単なる職業体験だけではなく、自分の発言力や、人間力、自分で生きていく力をつけるための教育。体育大会なども特別活動としてキャリア教育になっていくが、学校の中だけの体験ではできない、社会の中で働くということがどういう事なのかなどを学んでもらう。(校長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) その他

校長より、『今後の部活動、地域クラブ等について』及び『1学期のアンケート調査』の説明を行った。

◎今後の部活動、地域クラブ等について

- ・ 廃部になった場合、入れずあふれた子供たちはどうしているのか。(永田委員)
→サッカーは民間に行っている。(校長)
- ・ 平日と土日で指導者が違ったり、土日で費用が発生したり、保険対象がどこになるのかがわかりにくかったりして、ネックになる部分が多い。(永田委員)
- ・ 指導者によって言うことが違うことで子供たちが戸惑うことがある。費用が発生することによって、活動ができなくなった子供たちが、時間が空いてしまうことで、悪い方向に走ってしまうことがないといいと思う。(河村委員)
- ・ サッカークラブは地域でいくつあるのか？(内山委員)
→サッカーはいくつもあるが、それ以外があまり聞かない。(永田委員)
- ・ 個人種目でも一人で練習というのは難しい。(安戸委員)
- ・ 外部指導員は募集を行っているが、そこまで集まっていない。(戸田オブザーバー)
- ・ いろいろな種目で活躍していた人はいるが、仕事との兼ね合いや、生活で指導を受けてくれる人が少ない。(河村委員)

13 その他連絡事項

(1) 次回開催日時

第3回 令和6年12月11日(水) 13:30~

第4回 令和7年2月18日(火) 13:30~

(2) 次回議長選出

次回の議長は前回決定通り、山村委員に決定。

(3) 次回熟議内容について

授業参観、学校評価アンケートの結果について